

2022年度 お客さま本位の業務運営に関する取組状況

秋田銀行では、「お客さまの思い描く将来の実現を、生涯にわたって支えるライフパートナーになる」という考えのもと、お客さまの資産形成、運用関連業務に関する方針として「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を制定し、実践しております。この取組みを表す指標〔KPI(注)〕と結果については、年度ごとに公表しております。

(注) KPI…「Key Performance Indicator」の略称



- 秋田銀行では、お客さまの最善の利益の追求を第一に考え、お客さまの資産状況・取引経験・知識・取引目的・ニーズ等の情報を蓄積するとともに、お客さまの将来に向けた想いやニーズに寄り添ったコンサルティング（＝お客さま本位の提案プロセス）に取り組んでおります。
- このうち、投資信託につきましては、中長期分散投資を基本とするお客さまの資産形成の実現をサポートしており、投資信託を保有されるお客さまや積立投資信託、NISA、iDeCoをご利用いただいているお客さまは増加傾向にあります。
- 今後もライフプラン等を踏まえたポートフォリオの形成支援、適時適切なフォローアップを実施してまいります。

指標（KPI）

1

2

3

5

9

- ・利益相反とは、秋田銀行（秋田銀行のグループ会社を含む）とお客さまの間でお互いの利益が相反する状況をいいます。
- ・秋田銀行では、利益相反管理方針を制定し、ご購入してから短期間で売却した取引、短期間で他の商品に乗り換えた取引、ご融資しているお客さまとの取引など利益相反となる可能性のある対象取引を特定し、本部においてモニタリングを行うなど適切な管理を行っております。

- ・秋田銀行では、投資信託の販売手数料について、下表のとおり投資対象ごとに統一したシンプルな体系としております。
- ・お客さまの資産形成に向けた取組みをサポートするため、中長期分散投資に適したバランスファンドの手数料につきましては、投資金額やご購入方法（対面・インターネット）を問わず購入手数料を無料としております。

■投資信託の対面販売における手数料

投資対象	販売手数料（消費税込）
バランスファンド	無料
株式ファンド	無料
	2.20%

- ・非対面取引であるインターネットバンキングを利用した投資信託販売につきましては、手数料を対面販売の30%割引（積立投信を除く）に設定し、お客さまがご利用しやすい手数料体系としております。

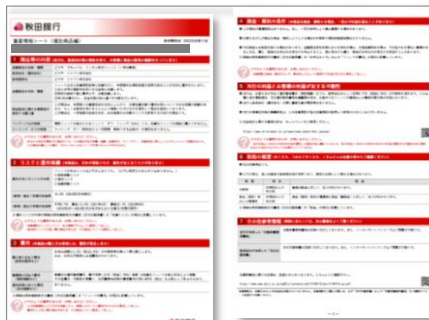
- 秋田銀行では、お客さまからニーズに合った商品を選択いただけるよう、お客さまの投資経験・金融知識等を踏まえながら、誤解を招くことのない情報提供に努めております。
- 投資信託や生命保険など、複雑またはリスクの高い商品をご提案する場合は、「重要情報シート（個別商品編）」を活用してご説明するとともに、金融商品のリスクや手数料を商品横断的に比較してお示しすることで、お客さまにご納得いただけるよう努めております。
- 投資経験が浅い、または、投資が初めてのお客さまにつきましては、投資目的や資産運用ニーズ等を十分に把握したうえで、リスク許容度に応じた適切な商品やサービスのご提案を行っております。

■重要情報シート(金融事業者編、個別商品編)、資産運用商品ラインナップ（イメージ）

重要情報シート
(金融事業者編)



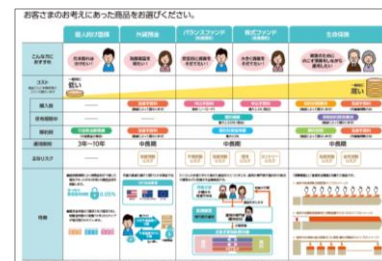
重要情報シート(個別商品編)
[投資信託]



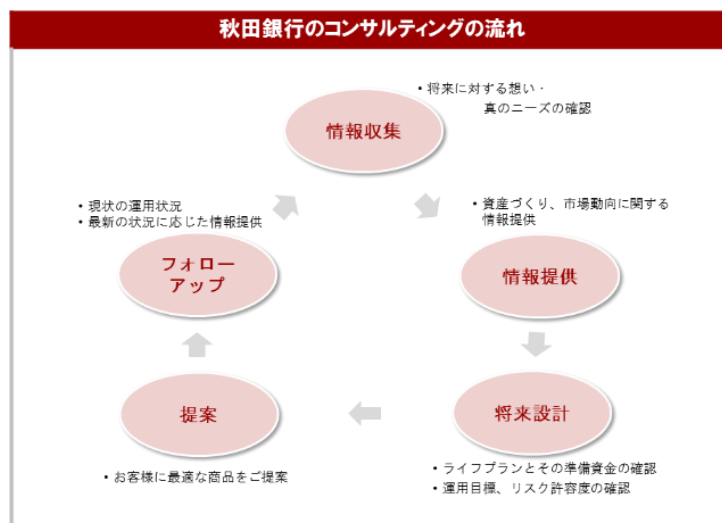
重要情報シート(個別商品編)
[生命保険]



資産運用商品ラインナップ



- 秋田銀行では、お客さまの将来に対する想い・ニーズをお聞きし、ライフプランの実現に向けた最適なコンサルティングを行っております。



- お客さまの多様なニーズにお応えするため、パンフレット・デジタルツール等を用いてライフプランニング、年金受給額の試算などを行い、ライフプランの実現に必要な準備資金をご確認いただいております。

目標額の確認

スマホによる年金受給額の試算

セカンドライフに向けた資産形成方法の確認

スマホによるライフプランニング

残高・運用状況の確認や振込・振替などができるスマホアプリ

あきぎんアプリ

- 商品選定にあたっては、お客さまのライフプランの実現をめざすことを目的とし、「長期・分散・積立」を軸とした安定的な資産形成・資産運用に資する商品を取り揃えております。

指標（KPI）

4

6

7

8

10

- 秋田銀行では、「ご契約からがスタート」と考えており、お取引の内容と合わせて、日々変化していくお客さまのライフプランや運用方針を定期的に確認させていただいております。特に、投資信託をご契約いただいているご高齢のお客さまに対しましては、管理職の行員がお客さまの健康状態・これまでの投資経験・今後の運用方針などを定期的に確認させていただいております。



- お客さまの資産形成に向けた取組みをサポートするため、資産形成や資産運用を学ぶことができるWebセミナーを開催しております。また、企業などに勤務するお客さま向けに、「ためる・ふやす・そなえる」といった資産形成をテーマに「マネー講座セミナー」を開催しております。

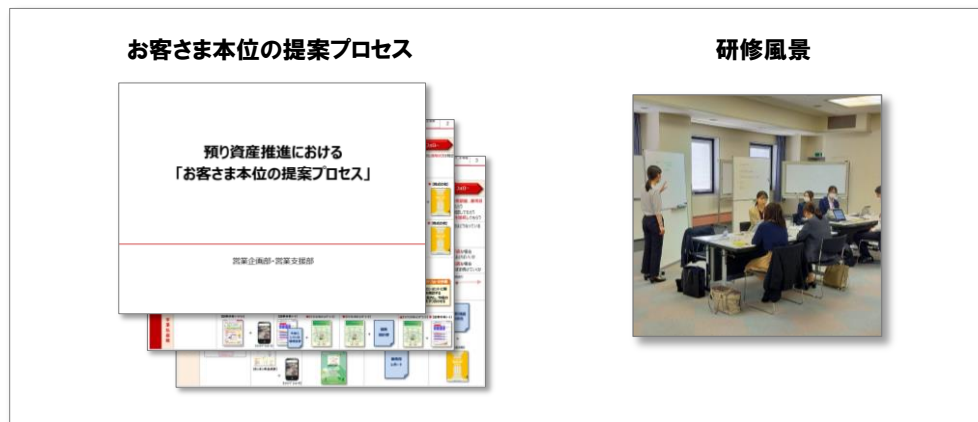
Webセミナー



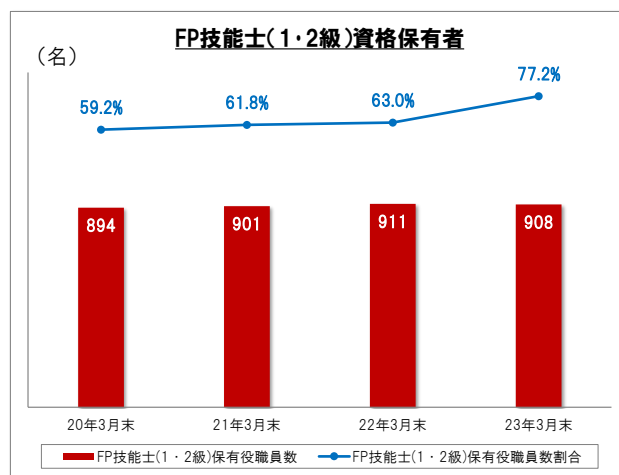
マネー講座セミナー



- 秋田銀行では、「お客さま本位の提案プロセス」を定め、お客さまサービス・対応の品質向上に向けた教育体制を整備しております。



- 高度なスキルと専門知識を有する人材を育成する観点から、FP資格を「コンサルティングの実践に必要な要件」として位置づけ、積極的なFP資格取得を奨励しております。FP技能士（1級、2級）の全職員に対する保有者の割合は下図のとおり増加傾向にあります。

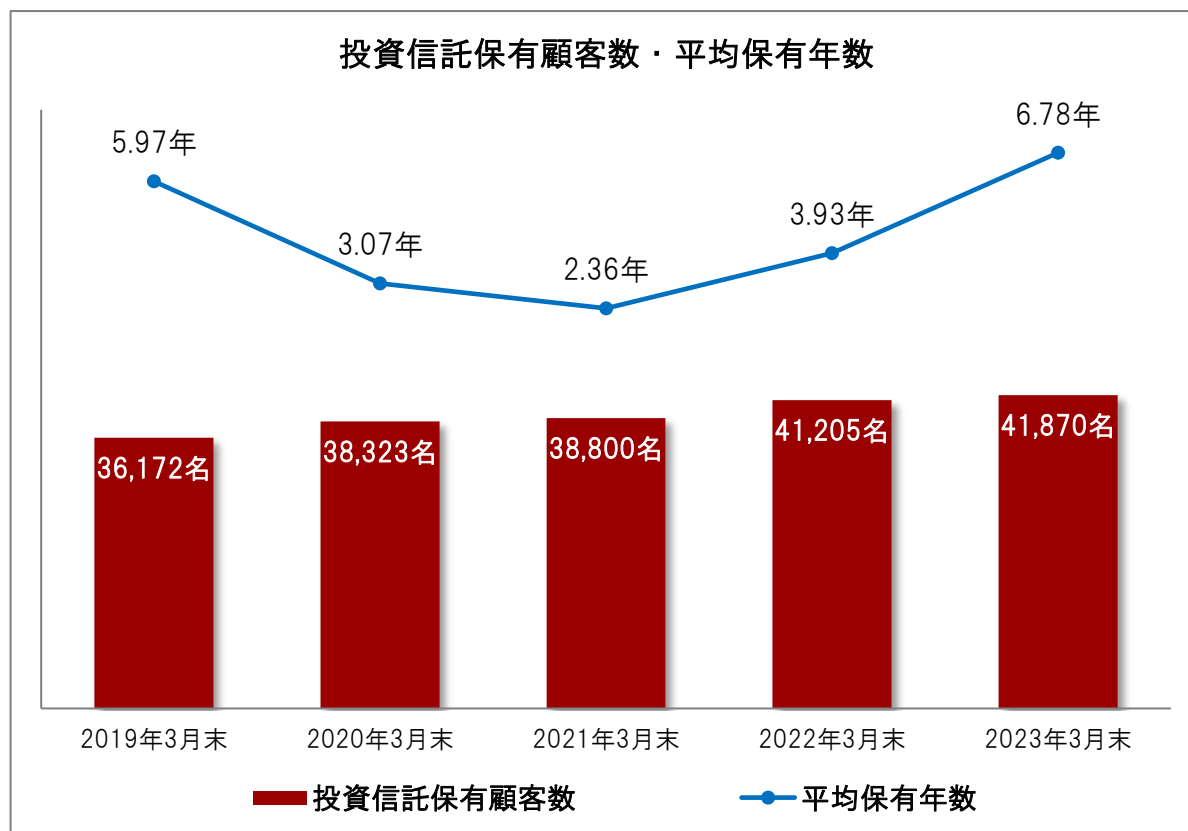


- ① 投資信託保有顧客数・平均保有年数
- ② 積立投信契約者数・積立投信振替額
- ③ N I S A口座数・i D e C o契約件数
- ④ 投資性商品の販売上位商品
- ⑤ 投資信託の運用損益別顧客比率 【共通K P I】
- ⑥ 投資信託預り残高上位20銘柄 【共通K P I】
- ⑦ 投資信託商品のリターン実績（コスト・リターン） 【共通K P I】
- ⑧ 投資信託商品のリターン実績（リスク・リターン） 【共通K P I】
- ⑨ 外貨建一時払保険の運用評価別顧客比率 【共通K P I】
- ⑩ 外貨建一時払保険商品のリターン実績（コスト・リターン） 【共通K P I】

（注）【共通K P I】は、2018年6月に金融庁が公表した「投資信託販売会社における比較可能な共通K P I」に基づく指標です。

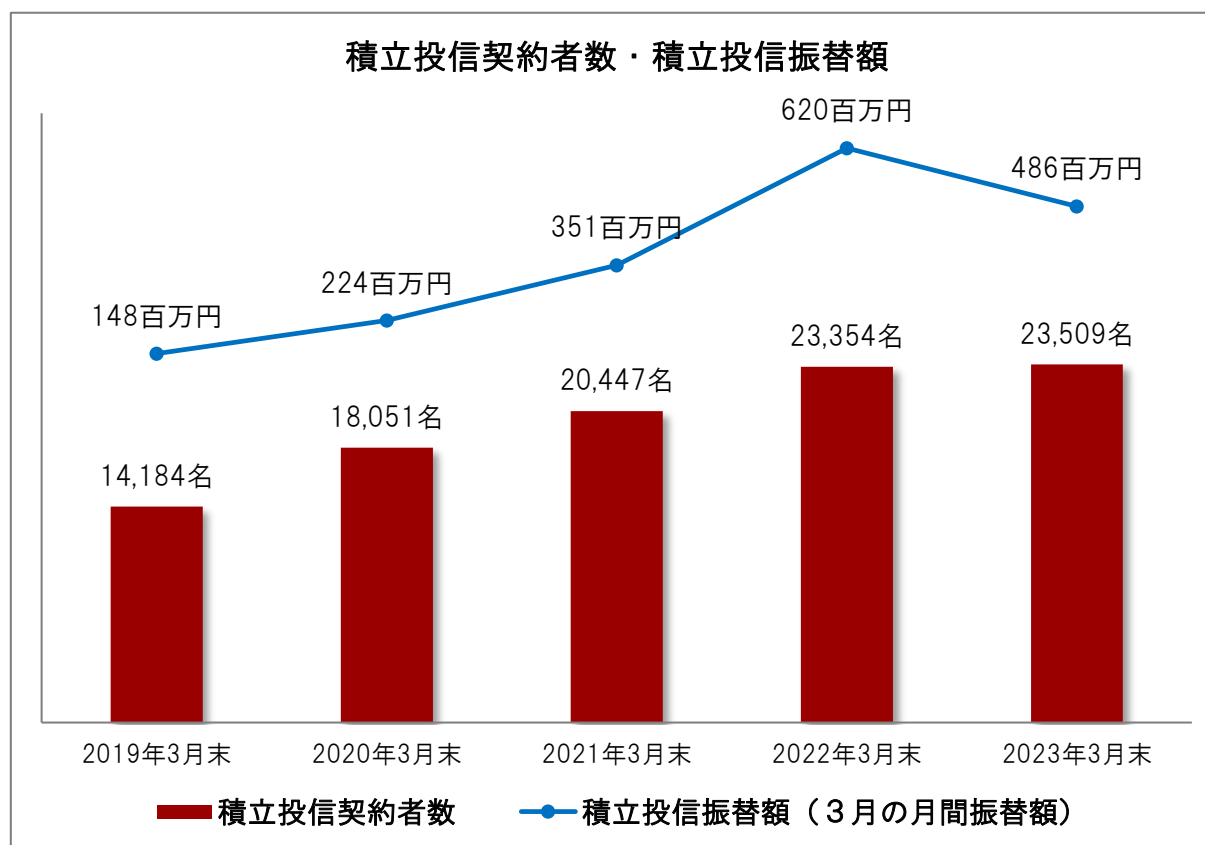
① 投資信託保有顧客数・平均保有年数

- 新たに資産形成・資産運用をはじめるお客さまの増加にともない、投資信託を保有されるお客さまの数は増加しております。
- 投資信託の平均保有期間は、市場動向に左右される面はあるものの、中長期の資産形成・運用支援の取組みにより長期化傾向にあります。



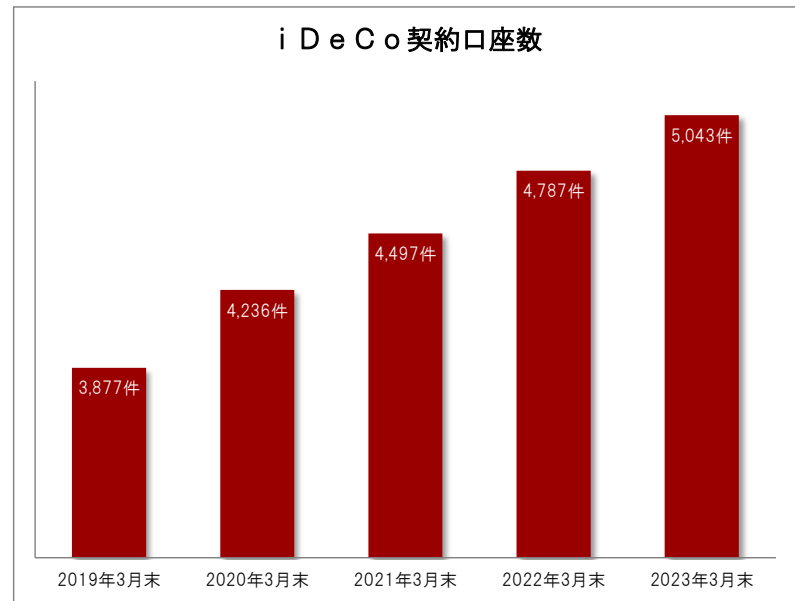
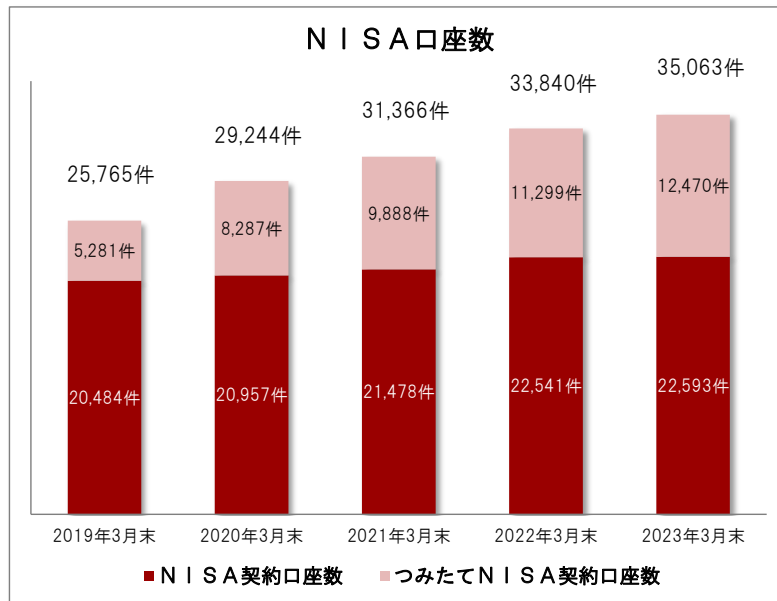
② 積立投信契約者数・積立投信振替額

- 積立投信をご契約されたお客さまの数は、前年に続き増加しておりますが、積立投信振替額は、期間設定積立投資信託契約の満期等を要因に減少いたしました。
- 秋田銀行では、お客さまのライフプラン実現のため、中長期的な資産形成に向けた積立投資による時間分散、資産分散等を今後もお提案してまいります。



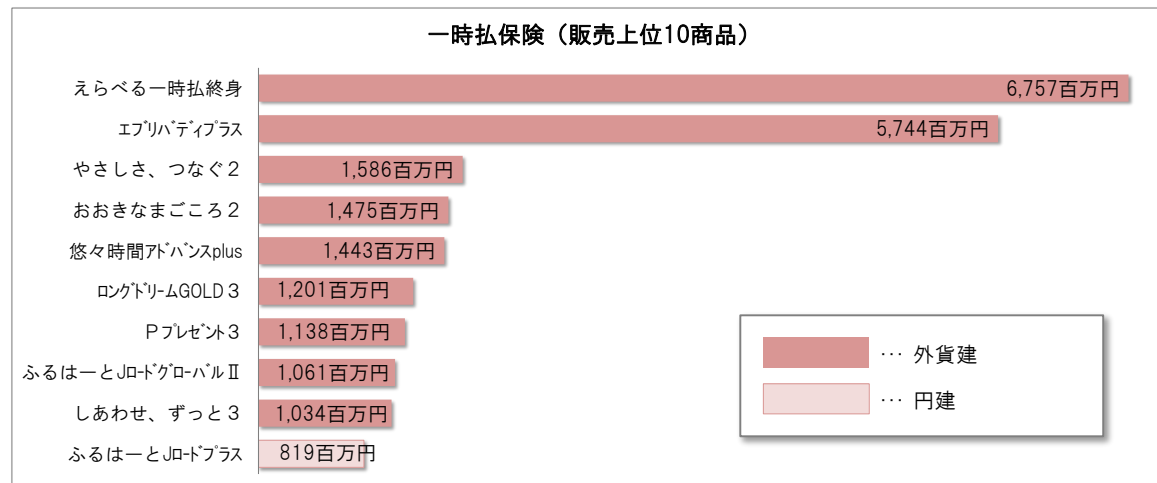
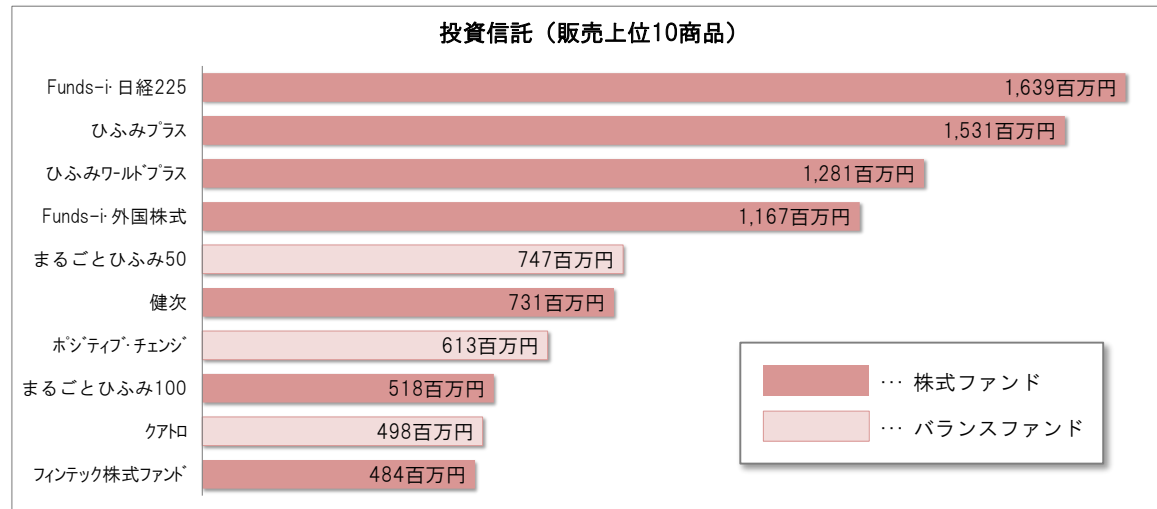
③ NISA口座数・iDeCo契約件数

- NISA制度を活用して新たに投資信託運用を行うお客さまが増えたことから、前年に続きNISA口座数は増加しております。
- 老後のライフプランの実現に向けてiDeCoを活用した資産形成を行うお客さまが増えたことから、iDeCo契約口座数は増加しております。

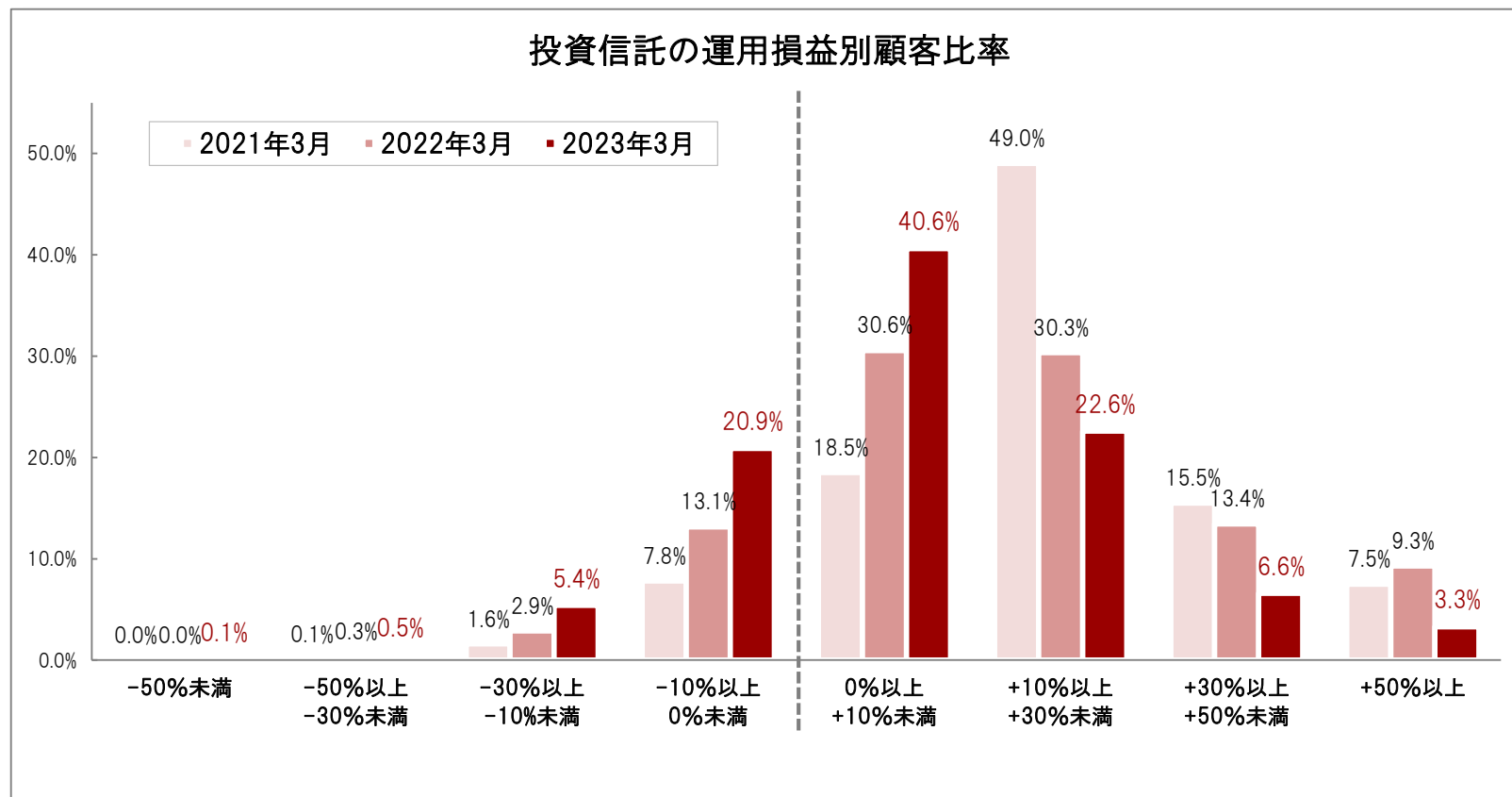


④ 投資性商品の販売上位商品

- 秋田銀行では、お客さまのニーズやライフイベントに応じた資産運用提案を行っております。



- 2023年3月末で投資信託を保有されているお客さまのうち、損益がプラスのお客さまの割合は、相場の変動を要因に前年度に比べて低下しておりますが、7割を超えています。



お客さまの損益がプラスの割合

2021/3末	2022/3末	2023/3末
90.5%	→ 83.6%	→ 73.1%

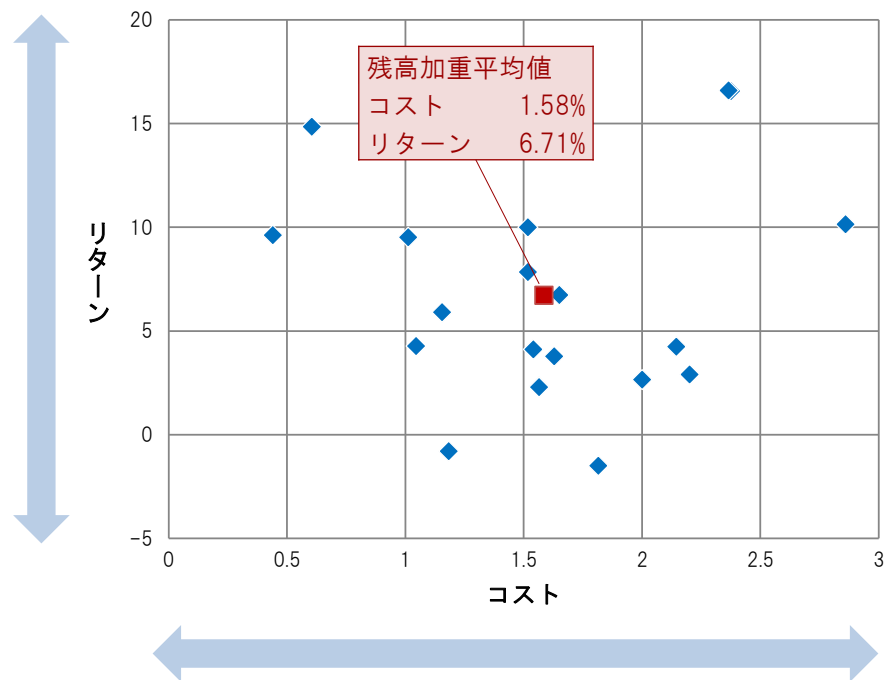
- 投資信託残高上位20銘柄については、相場変動等の影響により、前年度と比べてリターンが減少いたしました。
- ノーロードのインデックスファンド契約が増加していることからコストが低下いたしました。

(15・16ページ参照)

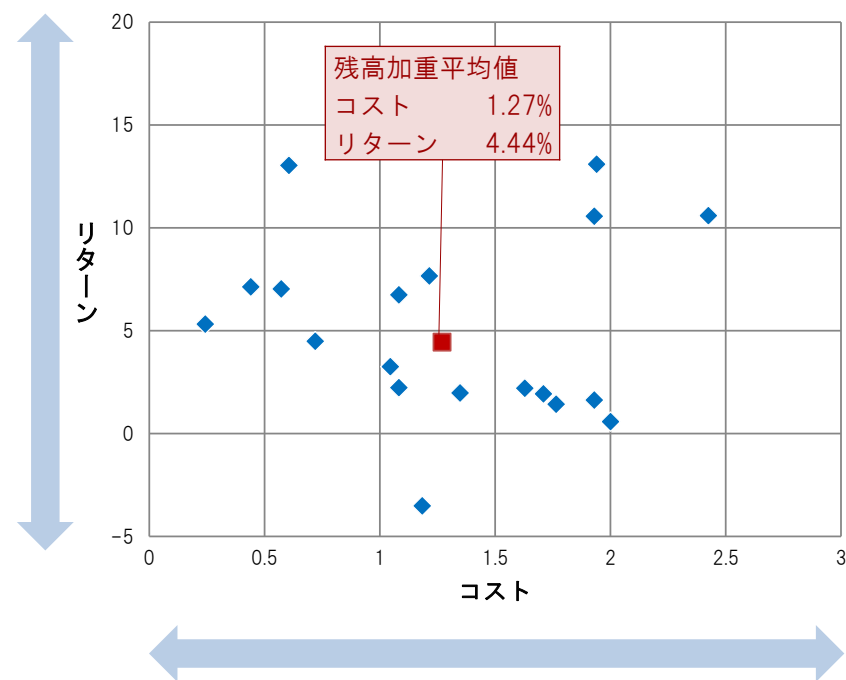
順位	銘柄名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)
1	ひふみプラス	1.08	15.97	2.23
2	高金利先進国債券オープン（毎月分配型）	1.35	7.58	1.99
3	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.05	9.16	3.25
4	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.00	5.00	0.57
5	インデックスファンド225	0.57	17.06	7.03
6	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	1.94	21.45	13.09
7	野村インデックスファンド・外国株式	0.61	17.97	13.03
8	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	0.72	14.85	4.48
9	トレンド・アロケーション・オープン	1.18	7.76	-3.52
10	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.42	16.30	10.59
11	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（1年決算型）	1.93	27.04	10.56
12	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	1.71	21.39	1.92
13	グローバル・フィンテック株式ファンド	1.93	33.37	1.62
14	野村インデックスファンド・日経225	0.44	17.05	7.12
15	つみたて8資産均等バランス	0.24	10.59	5.32
16	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	1.76	18.29	1.42
17	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド（毎月分配型）	1.63	6.23	2.20
18	コモンズ30ファンド	1.08	16.70	6.74
19	D I A M世界好配当株オープン（毎月決算コース）	1.21	16.33	7.65
20	高金利先進国債券オープン（資産成長型）	1.35	7.57	1.96

- (注) 1 上位銘柄は設定後5年以上経過している投資信託を対象（現在募集停止している銘柄を含む）
 2 コストは、過去5年間の1年あたりの販売手数料率と信託報酬率の合計値を表示
 3 リスクは、過去5年間の月次リターンの標準偏差を年率に換算して表示
 4 リターンは、過去5年間のトータルリターンを年率に換算して表示

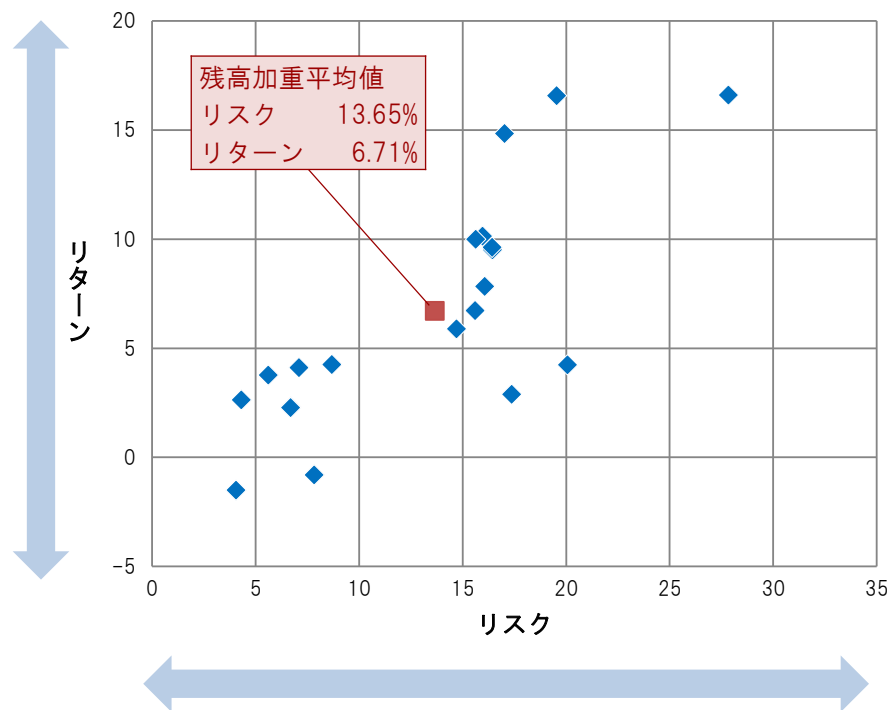
コスト・リターン（2022年3月末）



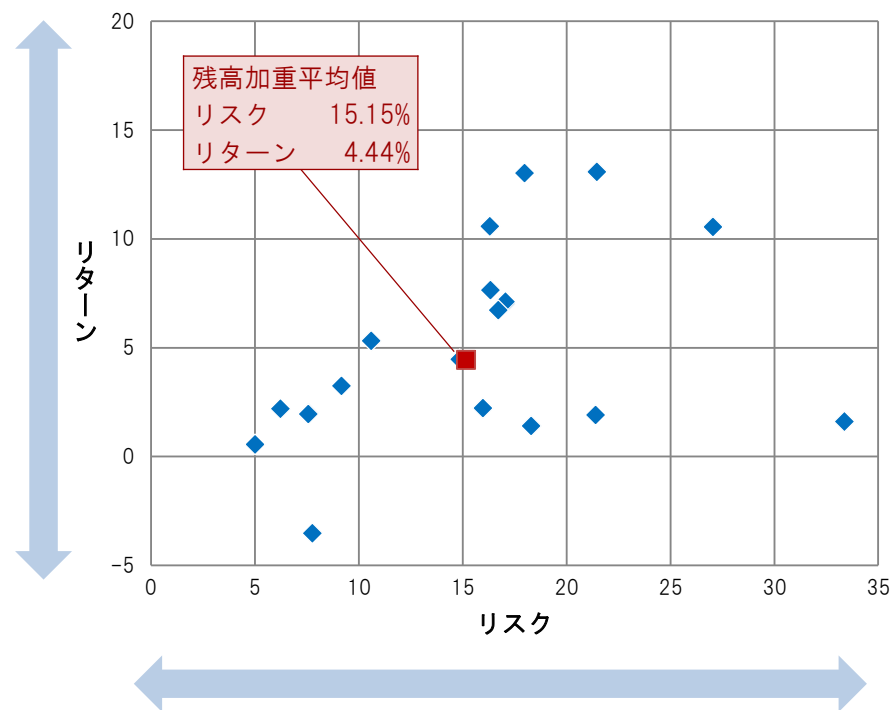
コスト・リターン（2023年3月末）



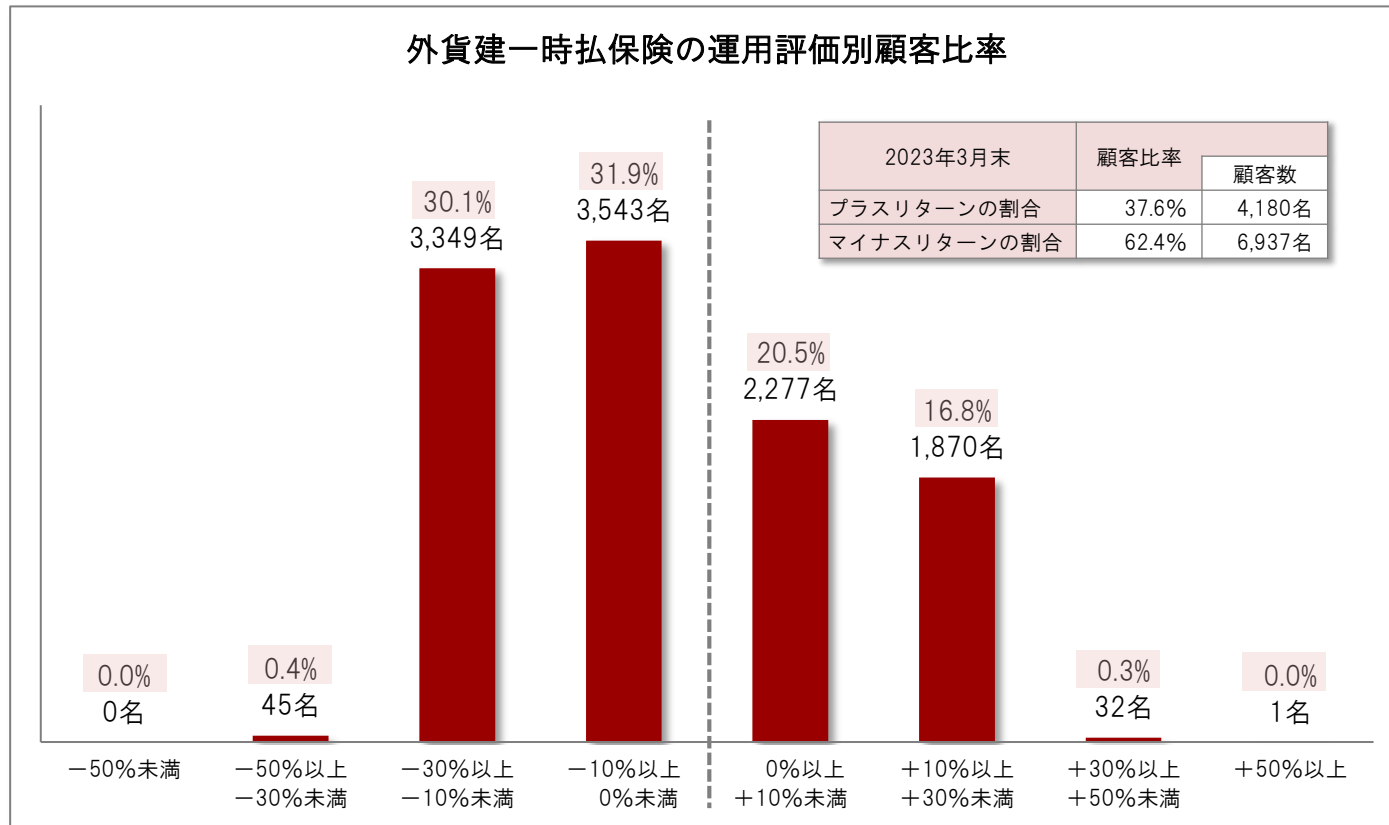
リスク・リターン（2022年3月末）



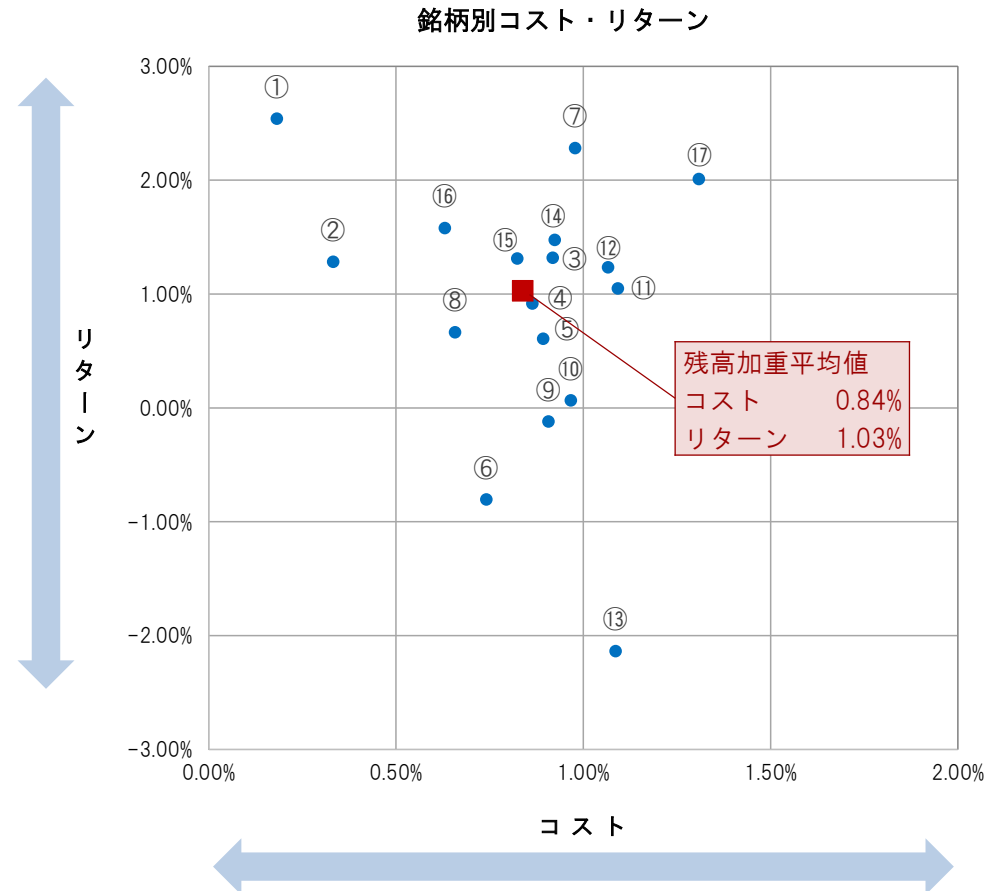
リスク・リターン（2023年3月末）



- 2023年3月末で外貨建一時払保険を保有されているお客さまのうち、損益がプラスのお客さまの割合は3割台となっております。



	商品名	コスト (%)	リターン (%)
①	アテナ	0.18	2.54
②	アテナ2	0.33	1.28
③	しあわせ、ずっと	0.92	1.32
④	たのしみ、ずっと	0.86	0.92
⑤	しあわせ、ずっとNZ	0.89	0.61
⑥	やさしさ、つなぐ	0.74	-0.80
⑦	ふるはーとJロードグローバル	0.98	2.28
⑧	プレミアレシーブ（外貨建）	0.66	0.66
⑨	プレミアジャンプ	0.91	-0.12
⑩	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.97	0.07
⑪	プレミアジャンプ・終身（外貨建）	1.09	1.05
⑫	プレミアジャンプ2・年金（外貨建）	1.07	1.23
⑬	プレミアジャンプ2・終身（外貨建）	1.09	-2.14
⑭	プレミアプレゼント	0.92	1.48
⑮	ロングドリームGOLD	0.82	1.31
⑯	夢のプレゼント	0.63	1.58
⑰	外貨建・エブリバディプラス	1.31	2.01

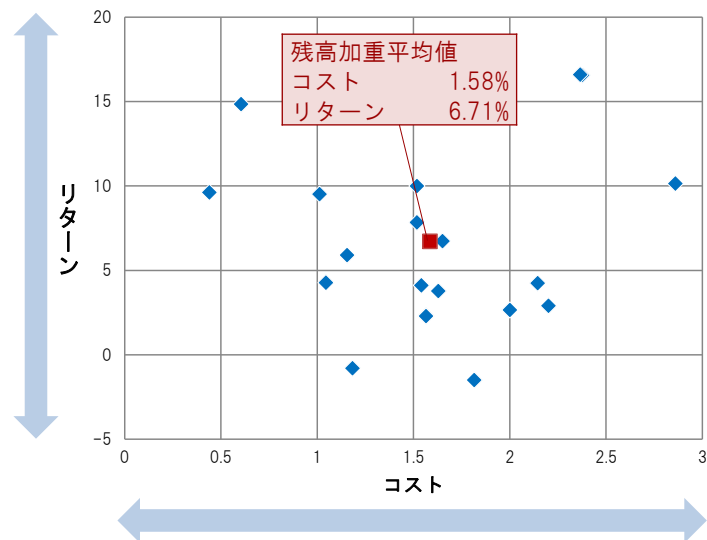


2022年3月末

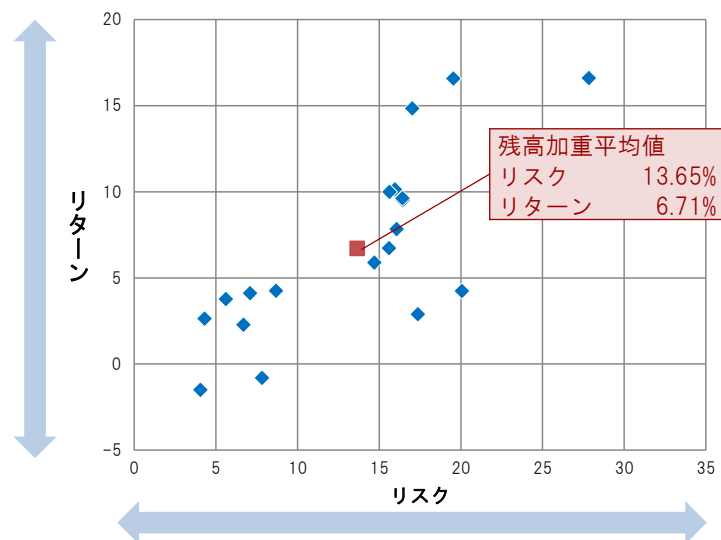
	商品名	コスト (%)	リスク (%)	リターン (%)
①	ひふみプラス	1.52	16.07	7.83
②	高金利先進国債券オープン（毎月分配型）	1.56	6.70	2.31
③	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.05	8.69	4.26
④	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.00	4.31	2.64
⑤	MHAM J-REIT インデックスファンド（毎月決算型）	1.16	14.70	5.89
⑥	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.15	20.07	4.24
⑦	インデックスファンド225	1.01	16.44	9.51
⑧	トレンド・アロケーション・オープン	1.18	7.83	-0.80
⑨	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	2.38	19.54	16.57
⑩	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.86	15.96	10.14
⑪	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.37	27.84	16.60
⑫	野村インデックスファンド・外国株式	0.61	17.02	14.84
⑬	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	2.20	17.37	2.89
⑭	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド（毎月分配型）	1.63	5.62	3.77
⑮	野村インデックスファンド・日経225	0.44	16.43	9.62
⑯	高金利先進国債券オープン（資産成長型）	1.56	6.69	2.28
⑰	D I A M世界好配当株オープン（毎月決算コース）	1.65	15.61	6.73
⑱	コモズ30ファンド	1.52	15.64	9.99
⑲	世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）	1.54	7.10	4.11
⑳	B A Mワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）	1.82	4.05	-1.50

- (注) 1 上位銘柄は設定後5年以上経過している投資信託を対象（現在募集停止している銘柄を含む）
 2 コストは、過去5年間の1年あたりの販売手数料率と信託報酬率の合計値を表示
 3 リスクは、過去5年間の月次リターンの標準偏差を年率に換算して表示
 4 リターンは、過去5年間のトータルリターンを年率に換算して表示

■コスト・リターン



■リスク・リターン



2021年3月末

	商品名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)
①	ひふみプラス	1.52	15.38	13.32
②	高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	1.56	6.20	0.93
③	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	1.16	13.98	4.60
④	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.05	8.66	5.95
⑤	インデックスファンド225	1.01	16.58	13.25
⑥	トレンド・アロケーション・オープン	1.18	7.25	-1.33
⑦	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.15	19.38	-1.18
⑧	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.38	18.82	19.22
⑨	ビクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.00	3.79	2.93
⑩	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.20	17.65	8.03
⑪	ビクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)	1.63	5.07	3.78
⑫	グローバル・ヘルスケア & バイオ・ファンド	2.86	15.93	8.55
⑬	高金利先進国債券オープン(資産成長型)	1.56	6.20	0.91
⑭	BAMワールド・ボンド & カレンシー・ファンド(毎月決算型)	1.82	4.13	-0.76
⑮	野村インデックスファンド・外国株式	0.61	17.13	12.72
⑯	東京海上・円建て投資適格債券ファンド(年2回決算型)	1.12	1.77	-0.17
⑰	DIAM世界好配当株オープン(毎月決算コース)	1.65	15.91	4.97
⑱	野村インデックスファンド・日経225	0.44	16.57	13.41
⑲	コモンズ30ファンド	1.52	15.52	12.87
⑳	世界ソブリン債券・日本株ファンド(毎月分配型)	1.32	7.54	3.90

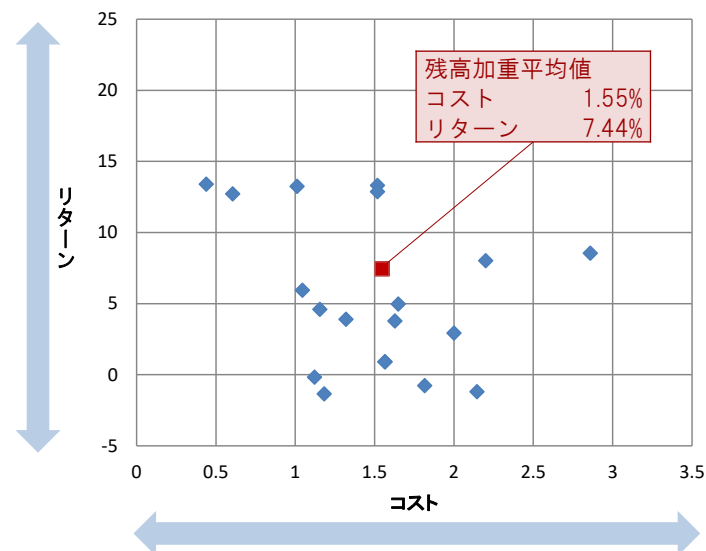
(注) 1 上位銘柄は設定後5年以上経過している投資信託を対象（現在募集停止している銘柄を含む）

2 コストは、過去5年間の1年あたりの販売手数料率と信託報酬率の合計値を表示

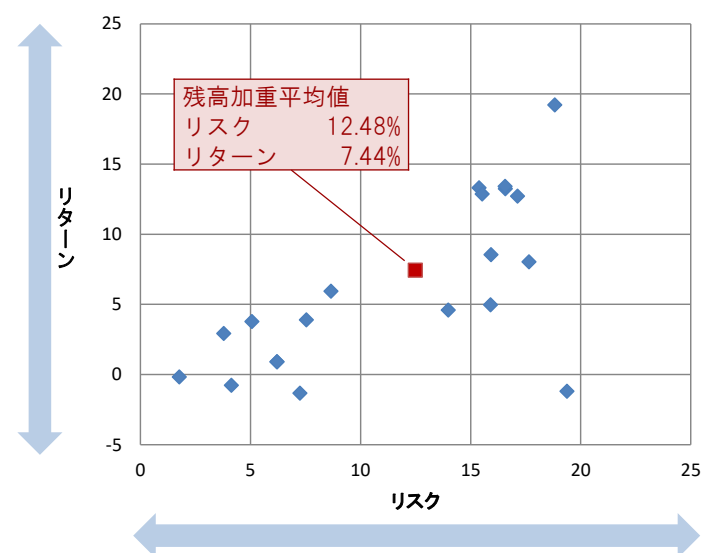
3 リスクは、過去5年間の月次リターンの標準偏差を年率に換算して表示

4 リターンは、過去5年間のトータルリターンを年率に換算して表示

■コスト・リターン



■リスク・リターン

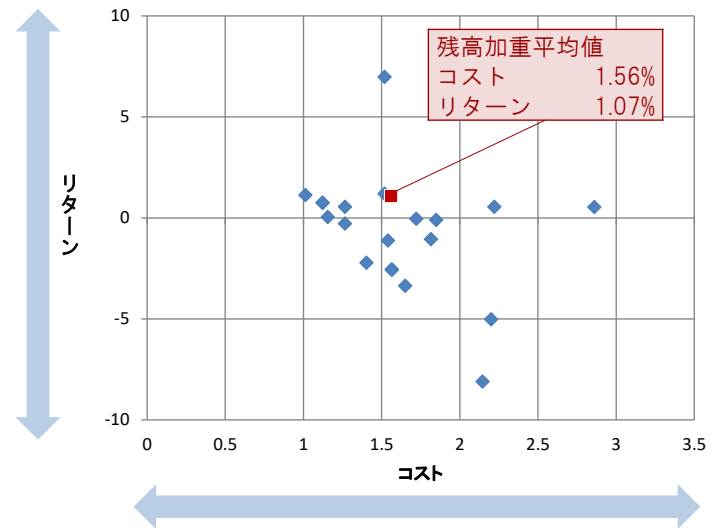


2020年3月末

	商品名	コスト (%)	リスク (%)	リターン (%)
①	ひふみプラス	1.52	15.86	6.98
②	高金利先進国債券オープン（毎月分配型）	1.56	6.42	-2.55
③	トレンド・アロケーション・オープン	1.40	7.90	-2.22
④	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.27	9.21	0.54
⑤	MHAM J-REIT インデックスファンド（毎月決算型）	1.16	13.24	0.04
⑥	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.15	18.40	-8.10
⑦	インデックスファンド225	1.01	17.09	1.13
⑧	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.22	3.58	0.54
⑨	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	2.20	18.73	-5.02
⑩	ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド（毎月分配型）	1.85	4.83	-0.11
⑪	高金利先進国債券オープン（資産成長型）	1.56	6.42	-2.58
⑫	BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）	1.82	3.90	-1.06
⑬	東京海上・円建て投資適格債券ファンド（毎月決算型）	1.12	1.96	0.75
⑭	東京海上・円建て投資適格債券ファンド（年2回決算型）	1.12	1.97	0.75
⑮	コモンズ30ファンド	1.52	16.50	1.20
⑯	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.86	18.04	0.53
⑰	DIAM世界好配当株オープン（毎月決算コース）	1.65	15.76	-3.37
⑱	世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）	1.54	8.20	-1.12
⑲	スマート・ラップ・ジャパン（1年決算型）	1.72	5.60	-0.05
⑳	世界の財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.27	9.36	-0.28

- (注) 1 上位銘柄は設定後5年以上経過している投資信託を対象（現在募集停止している銘柄を含む）
 2 コストは、過去5年間の1年あたりの販売手数料率と信託報酬率の合計値を表示
 3 リスクは、過去5年間の月次リターンの標準偏差を年率に換算して表示
 4 リターンは、過去5年間のトータルリターンを年率に換算して表示

■コスト・リターン



■リスク・リターン

